

CNFを利用した製品の ライフサイクルCO₂評価

～環境新素材としての
CNF活用にむけて～



CNFは軽量でありながら高い強度や弾性率を持つ素材であり、CO₂削減への貢献が期待できます。ただし、CNF素材の製造段階のCO₂排出量は他の素材に比べて必ずしも少ないわけではなく、効果的な使い方を十分に検討することが重要です。



**仕様を決定する前段階、設計時からライフサイクルCO₂の評価を実施し、
環境配慮型CNF製品の開発を実現しましょう！**

■ CNF活用による効果的な削減の例



※どのポイントを開発の要素にするか、期待する効果を最大限に得られるよう、実際に算定をして確認を！



CNFによるCO₂削減効果を正確に把握するには、**ライフサイクル（原料調達・CNF素材製造・CNF製品製造・使用・廃棄・リサイクル）**で評価、把握することが必要です。

■ CO₂排出量算定の注意点

製品のライフサイクル



ライフサイクルCO₂の視点で削減を目指しましょう

- CNF素材は他の素材よりCO₂排出量が高い場合があり、注意が必要です。
- ライフサイクルで評価することで、CO₂排出量の多い要素（ホットスポット）を特定し、具体的な削減計画を検討しましょう。
- CNFならではの特性（軽くて強い等）を生かすことで、既存製品よりも使用・維持段階でCO₂排出量の削減が見込めます。

環境省は脱炭素につながる用途での
CNF製品開発を応援します

環境省ナノセルロースプロモーション
Webサイトは[こちら](#)

環境省 NCP特設サイト

検索

